

治療学

科目到達目標: 診療知識として検査や各種診断治療の基本を学ぶ。

科目責任者(所属教室): 長谷川 純一(薬物治療学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(金)	3	323	経皮的酸素飽和度モニターと、動脈血ガス分析、呼吸不全とその治療	南 ゆかり	高次集中治療部	経皮的酸素飽和度モニターが使用できる。動脈血ガス分析の目的適応と異常所見を説明し結果を解釈できる。酸素療法と人工呼吸管理を理解する。	血液pH、重炭酸、呼吸機能、酸素療法、吸入療法、人工呼吸
2	10/14(金)	3	323	臨床薬物動態と薬物モニタリング	三浦 典正	薬物治療学	薬物治療の基本事項を理解する。薬物動態を理解する。	薬物動態学、血中濃度-作用関係、TDM
3	10/21(金)	3	323	臨床検査の基本的事項	本倉 徹	臨床検査医学	臨床検査の基準値・カットオフ値の意味が説明できる。検査の特性を説明できる。	基準範囲、カットオフ値、ROC曲線、感度、特異度、疑陽性、偽陰性、検査前確率、検査後確率、尤度比、オッズ
4	10/28(金)	3	323	創傷と感染	本城 総一郎	第一外科診療科群	外科の歴史、創傷、消毒、滅菌を理解する。	創傷、消毒、滅菌、病原性微生物、院内感染
5	11/2(水)	1	323	血液検査・血液生化学検査・尿・糞便検査	荻野 和秀	検査部	血液検査・血液生化学検査・尿検査・糞便検査を説明できる。	目的・適応・異常所見、尿定性検査、尿沈渣、酵素反応、電解質
6	11/2(水)	2	323	輸液療法	中村 廣繁	胸部外科学	水・電解質の管理を理解する。	水出納、電解質、輸液法
7	11/10(木)	5	323	外科的侵襲と生体反応	西村 元延	器官再生外科学	外科侵襲の病態を理解する。	手術侵襲、SIRS、MOF
8	11/4(金)	4	323	周術期管理、栄養管理	蘆田 啓吾	第一外科診療科群	手術治療前後の病態と栄養管理方法、一般的食事療法を理解する。	術後合併症、術後管理、中心静脈栄養、経腸栄養
9	11/9(水)	1	323	手術の危険因子・医用機器	前田 佳彦	病態制御外科学	手術合併症の診断と管理および医用機器を理解する。	術前合併症、術前管理、モニタリング
10	11/9(水)	2	323	心電図検査と所見の読み方	長谷川 純一	薬物治療学	心電図検査の目的、適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。	12誘導心電図、長時間心電図、負荷心電図、不整脈、虚血、肥大
11	11/11(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(1)	田原 誉敏	放射線診療科群	小線源治療の原理・特徴を理解し、説明できる。子宮癌、前立腺癌の放射線治療法を説明できる。	根治放射線治療、小線源治療、有害事象
12	11/11(金)	4	323	ショックと輸血	三和 健	胸部外科診療科群	ショックの診断、治療を理解する。	ショック、止血、輸血法、合併症
13	11/16(水)	1	323	薬物相互作用と薬物有害反応	長谷川 純一	薬物治療学	薬物相互作用、薬物有害反応について例を挙げて説明できる。	薬物有害反応、副作用、薬物の蓄積、薬物相互作用、薬害
14	11/16(水)	2	323	悪性腫瘍の放射線治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	放射線治療の原理を説明し、主な放射線治療法を列举できる。緩和的放射線治療の意義を説明できる。	治療可能比、分割照射、緩和的放射線治療
15	11/16(水)	4	323	病理組織検査	堀江 靖	病理部	病理組織検査の目的と意義を説明できる。	病理診断学の種類、適用 癌取扱規約 癌効果判定

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	11/18(金)	3	323	特殊病態患者の薬物治療	三浦 典正	薬物治療学	各種病態時の薬物治療を説明できる。	妊娠時、腎障害時の薬物治療
17	11/18(金)	4	323	外科的基本手技	齊藤 博昭	病態制御外科学	外科の基本手技を理解する。	切開、縫合、止血、ドレナージ
18	11/25(金)	3	323	高齢者に対する薬物治療	三浦 典正	薬物治療学	高齢による各臓器の老化に伴う機能低下に対する薬物治療、年齢による薬物投与の注意点を説明できる。	高齢者の薬物治療
19	11/25(金)	4	323	薬理遺伝学と時間薬理学	長谷川 純一	薬物治療学	薬理作用の個人差を理解する。 投与法・投与期間による薬効差を理解する。	時間薬理学、薬理遺伝学、遺伝子多型
20	11/30(水)	1	323	放射線治療、化学療法	神部 敦司	脳神経外科学	脳腫瘍に対する放射線治療、化学療法を理解する。	グリオーマ、定位放射線治療
21	11/30(水)	2	323	介護と在宅医療	黒沢 洋一	健康政策医学	介護と在宅医療を概説できる。	介護、日常生活動作、在宅医療、在宅酸素療法
22	11/30(水)	4	323	緩和手術	坂本 照尚	第一外科 診療科群	末期がんにおける症状緩和目的の積極的治療の意義が理解できる。	緩和医療、外科的治療、QOL
23	12/2(金)	3	121	放射線を用いる診断と治療(2)	神納 敏夫	画像診断治療学 (非常勤講師)	肝癌、食道静脈瘤、胆管癌の治療を説明できる。放射線治療における画像利用を説明できる。	画像誘導放射線治療、集学治療
24	12/2(金)	4	121	血管内治療	坂本 誠	脳神経外科	各種の血管内治療を理解する。	コイル塞栓術、CAS
25	12/7(水)	1	323	医薬品適正使用、処方箋記載方法	長谷川 純一	薬物治療学	処方箋の書き方、服薬の基本・コンプライアンスを説明できる。	新しい処方箋記載方法、服薬の基本、薬剤選択法、保険制度
26	12/7(水)	2	323	脳神経外科の手術	黒崎 雅道	脳神経外科学	脳神経外科手術の基本を理解する。	脳神経外科手術の基本事項
27	12/7(水)	4	323	悪性腫瘍の放射線治療(2)	西村 恭昌	画像診断治療学 (非常勤講師)	頭頸部癌、消化器癌の放射線治療の意義を説明できる。	根治放射線治療、集学的治療
28	12/9(金)	3	323	抗炎症薬・ステロイド薬による治療	三浦 典正	薬物治療学	抗炎症薬、ステロイド、作用機序、治療応用の現状を説明できる。	抗炎症薬、ステロイドの薬物治療
29	12/9(金)	4	323	臓器移植と人工臓器	西村 元延	器官再生外科学	主な臓器移植、人工臓器を理解する。	移植免疫、適合試験、移植法、人工臓器
30	12/14(水)	1	323	スポーツとアンチ・ドーピング	長谷川 純一	薬物治療学	スポーツにおけるドーピングの問題点を理解し、競技者等にドーピング防止について正しく情報提供できる。競技者に禁止薬を処方しないよう注意が必要なることを理解する。	世界アンチ・ドーピング規定、禁止リスト、ドーピング検査、医事申請

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 6, 7

学位授与の方針と関連: 1, 2, 4

評価: 評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)

その他: 教科書・参考書等は適宜紹介する。